

# Cisco DNA Center プラットフォーム リリース 2.3.3.x

初版 : 2022 年 4 月 26 日

最終更新 : 2023 年 3 月 9 日

## Cisco DNA Center プラットフォーム 2.3.3.x リリースノート

このドキュメントでは、Cisco DNA Center プラットフォーム 2.3.3.x の機能、制限およびバグについて説明します。

### 変更履歴

次の表に、このドキュメントの最初のリリース以降の変更点を示します。

表 1: マニュアルの変更履歴

日付	変更内容	参照先
2023 年 3 月 9 日	新しいセクションを追加 : Cisco DNA Center プラットフォーム 2.3.3.7 の新機能	<a href="#">Cisco DNA Center プラットフォーム 2.3.3.7 の新機能 (2 ページ)</a>
	新しいセクションを追加 : Cisco DNA Center プラットフォーム 2.3.3.7 の解決済みのバグ	<a href="#">Cisco DNA Center プラットフォーム 2.3.3.7 の解決済みのバグ (14 ページ)</a>
	新しいセクションを追加 : Cisco DNA Center プラットフォーム 2.3.3.7 の未解決のバグ	<a href="#">Cisco DNA Center プラットフォーム 2.3.3.7 の未解決のバグ (12 ページ)</a>
2022-09-30	新しいセクションを追加 : Cisco DNA Center プラットフォーム 2.3.3.5 の未解決のバグ	<a href="#">Cisco DNA Center プラットフォーム 2.3.3.5 の未解決のバグ (13 ページ)</a>
2022-07-06	新しいセクションを追加 : Cisco DNA Center プラットフォーム 2.3.3.3 の新機能	<a href="#">Cisco DNA Center プラットフォーム 2.3.3.3 の新機能 (2 ページ)</a>
	新しいセクションを追加 : Cisco DNA Center プラットフォーム 2.3.3.3 の未解決のバグ	<a href="#">Cisco DNA Center プラットフォーム 2.3.3.3 の未解決のバグ (13 ページ)</a>
	新しいセクションを追加 : Cisco DNA Center プラットフォーム 2.3.3.3 の解決済みのバグ	<a href="#">Cisco DNA Center プラットフォーム 2.3.3.3 の解決済みのバグ (15 ページ)</a>
2022-04-26	初回リリース	—

## 概要

Cisco DNA Center は、そのネイティブ機能の上に構築可能な付加価値アプリケーションを作成するために、シスコのお客様とパートナーが使用できる拡張可能なプラットフォームを提供します。Cisco DNA Center プラットフォームの次の機能を活用し、エンドツーエンドの IT プロセスを最適化し、総所有コスト (TCO) を削減し、新しい価値ネットワークを開発することで、全体的なネットワークエクスペリエンスを高めることができます。

- インテント API
- 統合フロー
- イベントサービスおよび通知サービス

## Cisco DNA Center プラットフォーム 2.3.3.7 の新機能

このリリースでは、いくつかのバグが解決され、Cisco DNA Center プラットフォームのパフォーマンスと安定性が向上しています。詳細については、[Cisco DNA Center プラットフォーム 2.3.3.7 の解決済みのバグ \(14 ページ\)](#) を参照してください。

## Cisco DNA Center プラットフォーム 2.3.3.3 の新機能

このリリースでは、いくつかのバグが解決され、Cisco DNA Center プラットフォームのパフォーマンスと安定性が向上しています。詳細については、[Cisco DNA Center プラットフォーム 2.3.3.3 の解決済みのバグ \(15 ページ\)](#) を参照してください。

## Cisco DNA Center プラットフォーム 2.3.3.0 の新機能

Cisco DNA Center プラットフォーム 2.3.3.0 の新機能を以下に示します。

### 新しい API 機能

#### Cisco SD-Access API

この Cisco DNA Center プラットフォーム リリースでは、Cisco SD-Access デバイスのリストを取得、追加、および削除するための SDA API の新しいオプションがサポートされています。

- GET <cluster-ip>/dna/intent/api/v1/business/sda/virtual-network/summary  
仮想ネットワークの概要を取得します。
- GET <cluster-ip>/dna/intent/api/v1/business/sda/transit-peer-network  
Cisco SD-Access からトランジット ピア ネットワーク情報を取得します。
- POST <cluster-ip>/dna/intent/api/v1/business/sda/transit-peer-network  
Cisco SD-Access でトランジット ピア ネットワークを追加します。
- DELETE <cluster-ip>/dna/intent/api/v1/business/sda/transit-peer-network  
Cisco SD-Access からトランジット ピア ネットワークを削除します。



- (注)
- すべての Cisco SD-Access プラットフォーム API はベータ版です。
  - このリリースでは、次の Cisco SD-Access API が Cisco DNA Center プラットフォームから廃止されました。
    - GET <cluster-ip>/dna/intent/api/v1/business/sda/fabric  
Cisco SD-Access ファブリック情報を取得します。
    - GET <cluster-ip>/dna/intent/api/v1/business/sda/fabric/count  
Cisco SD-Access ファブリック数を取得します。
    - POST <cluster-ip>/dna/intent/api/v1/business/sda/fabric  
Cisco SD-Access ファブリックを追加します。
    - DELETE <cluster-ip>/dna/intent/api/v1/business/sda/fabric  
Cisco SD-Access ファブリックを削除します。

新しい SDA API にアクセスするには、メニューアイコン (☰) をクリックし、[Platform] > [Developer Toolkit] > [APIs] を選択します。

[Connectivity] ドロップダウンリストを展開し、[SDA] を選択します。

## デバイス API

Cisco DNA Center プラットフォーム デバイス API サポートは、デバイス操作を実行する音声 VLAN 向けに拡張されています。

- PUT <cluster-ip>/dna/intent/api/v1/interface/\${interfaceUuid}  
インターフェイスの説明、VLAN メンバーシップ、音声 VLAN を追加/更新し、要求の本文からインターフェイスの管理ステータス (アップ/ダウン) を変更します。

Cisco DNA Center プラットフォーム デバイス API は、次の rouge および aWIPS API もサポートしています。

- GET<cluster-ip>/dna/intent/api/v1/security/threats/type  
定義されたすべての脅威の種類を取得します。
- GET<cluster-ip>/dna/intent/api/v1/security/threats/rouge/allowed-list  
システムで許可されているすべての MAC アドレスを取得します。
- DELETE<cluster-ip>/dna/intent/api/v1/security/threats/rouge/allowed-list/\${macAddress}  
許可リストから攻撃対象の MAC アドレスを削除します。
- GET<cluster-ip>/dna/intent/api/v1/security/threats/level  
定義されたすべての脅威レベルを取得します。

- POST<cluster-ip>/dna/intent/api/v1/security/threats/rogue/allowed-list  
攻撃対象の MAC アドレスを許可リストに追加します。
- GET<cluster-ip>/dna/intent/api/v1/security/threats/rogue/allowed-list/count  
システムで許可されている MAC アドレスの数を取得します。

新しいデバイス API にアクセスするには、メニューアイコン (☰) をクリックし、**[Platform]** > **[Developer Toolkit]** > **[APIs]** を選択します。

[Know Your Network] ドロップダウンリストを展開し、[Devices] を選択します。

## Cisco DNA Center システム API

Cisco DNA Center プラットフォームは、次の Cisco DNA Center システム API をサポートして、1 つ以上のデバイスを認証します。

- POST <cluster-ip>/dna/intent/api/v1/onboarding/pnp-device/authorize  
1 つ以上のデバイスを認証します。Cisco DNA Center プラットフォーム では、デバイス設定で認証が構成されている場合にのみ、デバイスを認証できます。

新しい Cisco DNA Center システム API にアクセスするには、メニューアイコン (☰) をクリックし、**[Platform]** > **[Developer Toolkit]** > **[APIs]** を選択します。

[Cisco DNA Center System] ドロップダウンリストを展開します。

## 新しい ITSM 統合機能

### ITSM (ServiceNow) との Cisco Software Defined-Access の統合

このリリースでは、ServiceNow との Cisco Software-Defined Access の統合により、セキュリティのためにファブリックロールの更新を必要とするファブリックイベントや、ITSM (ServiceNow) システムへのその他の操作トリガーが監視および公開されます。また、Cisco DNA Center デバイスと ServiceNow CMDB システム間の同期をトリガーする、またはスケジュールできます。

詳細については、『[Cisco DNA Center ITSM Integration Guide](#)』の「**Configure the Cisco SD-Access Integration with ITSM (ServiceNow)**」を参照してください。

## 新しい [Reports] GUI 機能

Cisco DNA Center プラットフォームのサポートが拡張され、[AP Radio] レポートが次のように強化されました。

- 既存の AP 無線レポートの並べ替えと上位 N フィルタに対する Cisco DNA Center のサポートが拡張され、最も混雑している AP 無線のメトリックを識別してキャプチャできるようになりました。  
AP 無線レポートのデータには、AP の無線の数に等しい行数が表示されます。
- [Setup Report Scope] ページの [Sort by] フィルタでは、次のオプションがサポートされています。

- [AP Name]
  - [Max Radio Utilization]
  - [Max Tx Utilization]
  - [Max Rx Utilization]
  - 最大クライアント数
- [Select File Type] ページに、次の新しいフィールドが追加されます。
- [WLC IP Address]
  - [Max TX Utilization (%)]
  - [Max RX Utilization (%)]
- サポートされるレポートファイル形式には、CSV、TDE、JSON があります。

レポート作成の詳細については、[Cisco DNA Center プラットフォームのユーザーガイド](#)を参照してください。

## 新しいレポート

### サポート終了データレポート

このリリースでは、新しい「サポート終了 (EoX)」レポートカテゴリと「サポート終了データ」レポートがサポートされています。サポート終了データレポートは、ネットワークデバイスと、前回のスキャンで検出されたサポート終了アラートに関する詳細情報を提供します。

- サポート終了データレポートは、次の基準に基づいて生成されます。
  - Device Name
  - IP アドレス
  - Device Type
  - Site
  - EoX タイプ
  - EoX スキャンステータス
  - サポート終了の通知
  - 拡張終了日
  - 最終出荷日
  - SW メンテナンス終了日
  - 新規サービス追加の終了日
  - 脆弱性/セキュリティサポート終了日

- サービス契約更新期間終了日
- サポートの最終日
- サポート終了データレポートのファイル形式には、PDF、CSV、および TDE が含まれません。

サポート終了データレポートにアクセスするには、メニューアイコン (☰) をクリックし、[Report] > [Reports Templates] > [EoX] の順に選択します。

[Report] ウィンドウで、[EoX Data] を選択します。

サポート終了データの詳細については、「[Cisco DNA Center Platform User Guide](#)」を参照してください。

## ネットワーク デバイス コンプライアンス レポート

このリリースでは、新しい「コンプライアンス」レポートカテゴリと「ネットワーク デバイス コンプライアンス」レポートがサポートされています。ネットワーク デバイス コンプライアンス レポートは、個々のネットワークデバイスのコンプライアンスステータスを提供します。このレポートを使用すると、ネットワークを完全に可視化できます。

- ネットワーク デバイス コンプライアンス レポートは、次の基準に基づいて生成されます。
  - Device Name
  - デバイス ファミリ
  - デバイスタイプ (Device Type)
  - IPアドレス
  - コンプライアンスステータス
  - ソフトウェア イメージステータス
  - スタートアップ構成と実行構成のステータス
  - 重要なセキュリティアドバイザリのステータス
  - ネットワークプロファイルのステータス
- サポートされるレポートファイル形式は、PDF、CSV、JSON です。
- ネットワーク デバイス コンプライアンス レポートでは、次のタスクを実行できます。
  - コンプライアンスステータス：レポートに非準拠として表示される、デバイス設定の意図した値からの不一致を監査できます。
  - ソフトウェアイメージ：レポートに非準拠として表示される、デバイスソフトウェアイメージのゴールデンイメージからの不一致を監査できます。
  - スタートアップ構成と実行構成：レポートに非準拠として表示される、デバイスのスタートアップ構成の実行構成からの不一致を監査できます。

- 重要なセキュリティアドバイザリ：デバイスに重要なアドバイザリが存在する場合、レポートで非準拠としてマークされます。
- ネットワークプロファイル：レポートで非準拠としてマークされる、プロファイルのデバイス構成の意図した構成からの不一致を監査できます。

ネットワーク デバイス コンプライアンス レポートにアクセスするには、メニューアイコン (☰) をクリックし、[Report] > [Reports Templates] > [Compliance] の順に選択します。

[Report] ウィンドウで、[Network Device Compliance] を選択します。

ネットワーク デバイス コンプライアンス レポートの詳細については、「[Cisco DNA Center Platform User Guide](#)」を参照してください。

## ライセンス使用履歴レポート

このリリースでは、ライセンス使用の履歴データに関する詳細情報を提供する、新しい「ライセンス使用履歴」レポートがサポートされています。

- ライセンス使用履歴レポートは、次の基準で生成されます。
    - ライセンス
    - スマート アカウント
    - Virtual Account
    - ライセンスタグ
    - 請求の種類
    - 購入
    - 使用状況
    - 残高
    - 入力日
  - サポートされるレポートファイル形式には、CSV があります。
  - [Setup Report Scope] ウィンドウの [License Historical Usage] レポートは、以下に基づいてライセンスの使用履歴の詳細を提供します。
    - レポート名
    - スコープ (スマートアカウントユーザー、スマートアカウント名、および頻度)
  - [Schedule Report] ウィンドウで、レポートを生成するための日付範囲を定義し、タイムゾーンを選択できます。
- [Schedule] には、次のオプションがあります。
- Run Now

- [Run Later (One-Time) ]
- ライセンス使用履歴レポートにアクセスするには、メニューアイコン (☰) をクリックし、[Report] > [Reports Templates] > [Licensing] の順に選択します。  
[Report] ウィンドウで、[License Historical Usage] を選択します。  
ライセンス使用履歴の詳細については、「[Cisco DNA Center Platform User Guide](#)」を参照してください。

## 一意のクライアントとユーザーの概要レポート

このリリースでは、一意のクライアント、一意のユーザー、一意のAP、APあたりの平均クライアント、プロトコル別の内訳、ベンダー別の内訳、SSID、および VLAN に関する詳細情報を提供する、新しい「一意のクライアントとユーザーの概要」レポートをサポートしています。

- 一意のクライアントとユーザーの概要レポートは、次の基準に基づいて生成されます。
  - 時間、クライアント、およびユーザーあたりの平均セッション
  - クライアント、ユーザー、およびセッションあたりの平均トラフィック
  - クライアント、ユーザー、およびセッションごとの平均スループット
  - プロトコルごとのクライアント、ユーザー、セッション、セッション時間、およびトラフィック
  - ベンダーごとの上位5つのクライアント、ユーザー、セッション、セッション時間、およびトラフィック
  - VLAN ごとの上位5つのクライアント、ユーザー、およびトラフィック
- サポートされるレポートファイル形式には、PDF があります。
- [Setup Report Scope] ウィンドウの [Unique Client and User Summary] レポートでは、次の項目に基づいて、一意のクライアントとユーザーの概要に関する詳細を提供します。
  - 参照先
  - 接続タイプ (Connection type)
  - SSID
  - 帯域
- [Schedule Report] ウィンドウでは、[Last 3 Hours]、[Last 24 Hours]、および [Custom] の時間範囲オプションを使用できます。



- (注) [Custom] オプションは、最大 1 日までの日付と時間の間隔をカスタマイズするために使用します。1 日以上範囲を選択した場合、その範囲は最も近い 1 日の範囲に調整されます。

一意のクライアントとユーザーの概要レポートにアクセスするには、メニューアイコン (☰) をクリックし、[Report] > [Reports Templates] > [Clients] の順に選択します。 > >

[Report] ウィンドウで、[Unique Client and User Summary] を選択します。

一意のクライアントとユーザーの概要の詳細については、「[Cisco DNA Center Platform User Guide](#)」を参照してください。

## 最も深刻な干渉レポート

このリリースでは、AP 無線によって検出された干渉に関する詳細情報を提供する、新しい「最も深刻な干渉」レポートがサポートされています。



- (注) 最も深刻な干渉データは、Cisco Embedded Wireless Controller からのみ入手できます。

- 最も深刻な干渉レポートは、次の基準に基づいて生成されます。

- デバイス名
- 重大度
- 最も深刻なサーバー
- Interferer ID
- 干渉の RSSI 値
- デューティサイクル
- 影響を受けるチャンネル
- AP 名
- スロット
- 帯域
- 参照先
- 最初の検出時間

- サポートされるレポートファイル形式には、CSV、TDE、JSON などがあります。
- [Setup Report Scope] ウィンドウの [AP Name] ドロップダウンリストは、[Location] フィルタで選択した場所に基づいてフィルタリングされます。



(注) [AP Name] ドロップダウンリストから、最大 250 の AP 名を選択できます。

- [Schedule Report] ウィンドウでは、[Last 3 Hours]、[Last 24 Hours]、[Last 7 Days]、[Last 30 Days]、[Last 90 Days] および [Custom] の時間範囲オプションを使用できます。



(注) [Custom] オプションは、日付と時間の間隔、および時間範囲のタイムゾーン (GMT) をカスタマイズするために使用します。

最も深刻な干渉レポートにアクセスするには、メニューアイコン (☰) をクリックし、[Report] > [Reports Templates] > [Access Point] の順に選択します。

[Report] ウィンドウで、[Worst Interferences] を選択します。

最も深刻な干渉の詳細については、「[Cisco DNA Center Platform User Guide](#)」を参照してください。

## パフォーマンスと安定性の改善

いくつかのバグを解決し、Cisco DNA Center プラットフォームのパフォーマンスと安定性が向上しました。

## Cisco DNA Center のスケール

Cisco DNA Center のスケールの数値については、*Cisco DNA Center* のデータシート <https://www.cisco.com/c/en/us/products/cloud-systems-management/dna-center/datasheet-listing.html> を参照してください。

## Cisco DNA Center プラットフォームのインストール

Cisco DNA Center 2.3.3.x をインストールすると、Cisco DNA Center プラットフォーム 2.3.3.x もインストールされます。Cisco DNA Center プラットフォームの個別のインストール手順は不要になりました。Cisco DNA Center のインストール方法については、[Cisco DNA Center 設置ガイド](#)を参照してください。

インストール後、slide-in pane の [Platform] をクリックして Cisco DNA Center プラットフォームにアクセスします。SUPER-ADMIN-ROLE のユーザは、Cisco DNA Center プラットフォームにアクセスできます。SUPER-ADMIN-ROLE のユーザとしてログインすると、Cisco DNA Center プラットフォームの機能を表示し、GUI を使用してアクションを実行できます。

NETWORK-ADMIN-ROLE と OBSERVER-ROLE は、Cisco DNA Center プラットフォームの機能が制限されます。



- (注) Cisco DNA Center プラットフォームの以前のバージョンをすでにインストールしている場合は、現在の Cisco DNA Center のリリースバージョンを 2.3.3.x にアップグレードして、最新バージョンにアップグレードすることもできます。Cisco DNA Center プラットフォームの個別のアップグレード手順は不要になりました。

## 統合設定の設定

ファイアウォールなどのルールが、Cisco DNA Center と Cisco DNA Center プラットフォームと通信する必要があるサードパーティ製アプリケーションの間に存在する場合は、[Integration Settings] を設定する必要があります。Cisco DNA Center の IP アドレスが、インターネットや外部ネットワークに接続する別の IP アドレスに内部的にマッピングされる場合には、このような事例が発生します。



- 重要** Cisco DNA Center のバックアップおよび復元後、[Integration Settings] ウィンドウにアクセスし、(必要に応じて) 次の手順を使用して [Callback URL Hostname] または [IP Address] を更新する必要があります。

### 始める前に

前のセクションの説明に従って Cisco DNA Center プラットフォーム をインストールしておきます。

### 手順

- ステップ 1** メニューアイコン (☰) をクリックして、[System] > [Settings] > [System Configuration] > [Integration Settings] の順に選択します。
- ステップ 2** サードパーティ製アプリケーションが Cisco DNA Center プラットフォームと通信するときに接続する必要がある [Callback URL Hostname] または [IP Address] を入力します。
- (注) [Callback URL Hostname] または [IP Address] は、Cisco DNA Center に内部的にマッピングされている外部向けホスト名または IP アドレスです。3 ノードクラスタセットアップの VIP アドレスを設定します。
- ステップ 3** [Apply] をクリックします。

## Cisco DNA Center プラットフォームのアップグレード

Cisco DNA Center 2.3.3.x にアップグレードすると、以前のリリースから Cisco DNA Center プラットフォーム 2.3.3.x にアップグレードできます。Cisco DNA Center プラットフォームの個別

のアップグレード手順は不要になりました。Cisco DNA Center のアップグレードについては、[Cisco DNA Center アップグレードガイド](#)を参照してください。



- (注) SUPER-ADMIN-ROLE のユーザは、Cisco DNA Center プラットフォームにアクセスできます。SUPER-ADMIN-ROLE のユーザとしてログインすると、Cisco DNA Center プラットフォームの機能を表示し、GUI を使用してアクションを実行できます。NETWORK-ADMIN-ROLE と OBSERVER-ROLE は、Cisco DNA Center プラットフォームの機能が制限されます。

## バグ

### Cisco DNA Center プラットフォーム 2.3.3.7 の未解決のバグ

次の表に、このリリースの Cisco DNA Center プラットフォーム で未解決になっているバグを示します。

表 2: Cisco DNA Center プラットフォーム 2.3.3.7 の未解決のバグ

バグ ID 番号	見出し
<a href="#">CSCwe39344</a>	<p>ウェブフックの接続先と REST チャネルを設定する際、Cisco DNA Center でイベント通知を1つしか設定できません。別のイベント通知を作成しようとする、次のエラーメッセージが表示されます。</p> <p>Endpoint Connection Timed Out.</p> <p><b>回避策:</b> 現時点では回避策はありません。</p>
<a href="#">CSCwe40607</a>	<p>以前に削除したものと同名前のイベントを作成すると、イベントの作成が失敗し、該当するイベントがすでに存在するというメッセージが表示されます。</p> <p><b>回避策:</b> 現時点では回避策はありません。</p>
<a href="#">CSCwe30998</a>	<p>イベント NETWORK-CLIENTS-4-370 の Syslog メッセージを追加する際、メッセージがリモートシステムに追加されません。イベントの [Try-It Now] ボタンを押すと、次のエラーメッセージが表示されます。</p> <p>Endpoint Connection Timed Out.</p> <p><b>回避策:</b> 現時点では回避策はありません。</p>
<a href="#">CSCwe24274</a>	<p>バージョン 2.3.3.5 にアップグレードすると、Cisco DNA Center からイベント通知メールが送信されなくなり、イベントランタイムログに次のエラーメッセージが表示されます。</p> <p>Failed to deserialize MaglevEvent from queue.</p> <p><b>回避策:</b> 現時点では回避策はありません。</p>

バグ ID 番号	見出し
<a href="#">CSCwe23363</a>	Cisco DNA Center と ServiceNow を統合する際、統合低速サマリーでの ServiceNow への API 呼び出しに失敗します。 <b>回避策</b> ：現時点では回避策はありません。
<a href="#">CSCwe44241</a>	クライアントユーザー名を使用してクライアントの詳細を検索すると、結果はログに表示されますが、ユーザーインターフェイスに反映されません。 <b>回避策</b> ：現時点では回避策はありません。
<a href="#">CSCwe18591</a>	dnacaap-jsreport-service はレガシー アップグレード クラスタではサポートされていないものの、引き続き表示され、オレンジ色のバナーによってサービスが中断されていることが示されます。 <b>回避策</b> ：現時点では回避策はありません。
<a href="#">CSCwe22715</a>	宛先電子メールのトップレベルドメインとして6文字を超える名前を指定できません。 <b>回避策</b> ：もっと短い宛先電子メールトップレベルドメインを使用します。

### Cisco DNA Center プラットフォーム 2.3.3.5 の未解決のバグ

次の表に、このリリースの Cisco DNA Center プラットフォーム で未解決になっているバグを示します。

表 3: Cisco DNA Center プラットフォーム 2.3.3.5 の未解決のバグ

バグ ID 番号	見出し
<a href="#">CSCwd11927</a>	Cisco DNA Center が ServiceNow との接続に失敗し、次の内部エラーが発生します。 <code>error code Invalid Input payload to ITSM. Contact admin.</code> <b>回避策</b> ：現時点では回避策はありません。
<a href="#">CSCwe87283</a>	グローバルロケーションのセキュリティ アドバイザリ レポートを生成すると、Cisco DNA Center によりデータのないレポートが生成されます。 <b>回避策</b> ：現時点では回避策はありません。

### Cisco DNA Center プラットフォーム 2.3.3.3 の未解決のバグ

次の表に、このリリースの Cisco DNA Center プラットフォーム で未解決になっているバグを示します。

表 4: Cisco DNA Center プラットフォーム 2.3.3.0 の未解決のバグ

バグ ID 番号	見出し
<a href="#">CSCwb78437</a>	ServiceNow を初めて設定するときに、ベーシック ITSM (ServiceNow) CMDB 同期を設定しても、RestClient 処理を開始できません。 回避策：現時点では回避策はありません。
<a href="#">CSCwc23744</a>	定期的に生成される Cisco DNA Center 在庫レポートに、間違った時間が割り当てられます。 回避策：スケジュール設定されたレポートが予定された時間に機能しない場合は、ダイレクトレポートを作成する必要があります。
<a href="#">CSCwc33564</a>	監査ログサブスクリプションでは、ウェブフック接続先サーバーを使用しているときに syslog サーバーのみが表示されるため、Cisco DNA Center は監査ログをプッシュしません。 回避策：現時点では回避策はありません。

### Cisco DNA Center プラットフォーム 2.3.3.0 の未解決のバグ

次の表に、このリリースの Cisco DNA Center プラットフォーム で未解決になっているバグを示します。

表 5: Cisco DNA Center プラットフォーム 2.3.3.0 の未解決のバグ

バグ ID 番号	見出し
<a href="#">CSCwb35644</a>	イベントの登録を解除すると、Cisco DNA Center プラットフォーム でサブスクリプションが既に存在するというエラーが表示されます。 回避策：Mongodb で重複するエントリを削除する必要があります。
<a href="#">CSCwb43495</a>	検出用の Netconf ポートを構成した後、Cisco DNA Center プラットフォーム に不正なグローバル設定を削除するオプションが表示されません。 回避策：現時点では回避策はありません。

### Cisco DNA Center プラットフォーム 2.3.3.7 の解決済みのバグ

次の表に、Cisco DNA Center プラットフォーム 2.3.3.7 で解決されたバグを示します。

表 6: Cisco DNA Center プラットフォーム 2.3.3.7 の解決済みのバグ

バグ ID	見出し
<a href="#">CSCwc39642</a>	Webex、REST、および電子メールチャネルを使用した Cisco DNA Center [2.3.x.x] イベント通知が、アップグレード後に機能しなくなりました。

バグ ID	見出し
<a href="#">CSCwd40306</a>	Cisco DNA Center が SNMP トラップ ペイロード フィールド <code>snmpTrapAddress</code> を外部 SNMP コレクタ IP を使用して送信しています。
<a href="#">CSCwb78437</a>	ベーシック ITSM (ServiceNow) CMDB 同期を設定しても、REST クライアント処理を開始できません。
<a href="#">CSCwd70551</a>	実行時間がワーカーポッドに定義された最大実行時間 (16 時間) を超えると、インベントリレポートの生成に失敗します。
<a href="#">CSCwd46613</a>	[Event Notification] で通知を設定すると、表示と編集の通知サイトが異なる場合があります。

## Cisco DNA Center プラットフォーム 2.3.3.3 の解決済みのバグ

次の表に、Cisco DNA Center プラットフォーム 2.3.3.3 で解決されたバグを示します。

表 7: Cisco DNA Center プラットフォーム 2.3.3.3 の解決済みのバグ

バグ ID 番号	見出し
<a href="#">CSCwb18077</a>	Cisco DNA Center の PDF 形式のレポートに、選択したタイムゾーンに関係なく協定世界時 (UTC) が表示されます。
<a href="#">CSCvy72489</a>	Service Now で Business API コネクタを使用しているときに、Cisco DNA Center でエラーが発生する場合があります。ただし、Cisco DNA Center GUI にはエラーメッセージは表示されず、データは交換されません。
<a href="#">CSCwa92594</a>	Cisco DNA Center のアップグレード後、サービスマネージャーの有効化で GBP レコードがなくなります。

## 制限事項と制約事項

以降のセクションでは、このリリースの制限事項および制約事項について説明します。

### IP Address Manager の統合

次に、Cisco DNA Center と IP Address Manager の統合に関する制限事項と回避策を示します。

- Infoblox
  - Infoblox には名前属性が表示されません。したがって、Infoblox のコメントフィールドには、同期中に IP プール名が入力されます。
  - プールのインポートでは、コメントフィールドの最初の 50 文字が使用されます。コメントにスペースがある場合は、アンダースコアに置き換えられます。

- インポートされたプールの IP プール名が更新されると、コメントが上書きされ、新しい名前が反映されます。
- BlueCat : 現時点では BlueCat の統合に伴う制限はありません。

## レポート

重要なデータを含むレポートが Cisco DNA Center プラットフォーム で生成できないことがあります。このような場合は、フィルタを使用してレポートサイズを縮小し、このような障害を防ぐことを推奨します。

## 通信、サービス、およびその他の情報

- シスコからタイムリーな関連情報を受け取るには、[Cisco Profile Manager](#) でサインアップしてください。
- 重要な技術によりビジネスに必要な影響を与えるには、[Cisco Services](#) [英語] にアクセスしてください。
- サービス リクエストを送信するには、[Cisco Support](#) [英語] にアクセスしてください。
- 安全で検証済みのエンタープライズクラスのアプリケーション、製品、ソリューション、およびサービスを探して参照するには、[Cisco DevNet](#) にアクセスしてください。
- 一般的なネットワーク、トレーニング、認定関連の出版物を入手するには、[Cisco Press](#) にアクセスしてください。
- 特定の製品または製品ファミリーの保証情報を探すには、[Cisco Warranty Finder](#) にアクセスしてください。

## シスコバグ検索ツール

[Ciscoシスコバグ検索ツール \(BST\)](#) は、シスコ製品とソフトウェアの障害と脆弱性の包括的なリストを管理するシスコバグ追跡システムへのゲートウェイです。BSTは、製品とソフトウェアに関する詳細な障害情報を提供します。

## マニュアルに関するフィードバック

シスコのテクニカルドキュメントに関するフィードバックを提供するには、それぞれのオンラインドキュメントの右側のペインにあるフィードバックフォームを使用してください。

## Cisco DNA Center プラットフォーム のリソースおよびドキュメンテーション

次の表に、Cisco DNA Center プラットフォーム の運用を開始するときに使用できるリソースとドキュメントを示します。

表 8: Cisco DNA Center プラットフォームのリソースおよびドキュメンテーション

リソース	リンク
<p><i>Cisco DNA Center</i> プラットフォーム ユーザガイド</p> <p>Cisco DNA Center プラットフォーム GUI を使用する場合は、このガイドを参照してください。</p>	<p><a href="#">Cisco DNA Center Platform User Guide</a> [英語]</p>
<p><i>Cisco DNA Center ITSM</i> 統合ガイド</p> <p>このガイドは、Cisco DNA Center プラットフォームと ServiceNow の運用を開始する場合に使用します。</p>	<p><a href="#">Cisco DNA Center ITSM 統合ガイド</a></p>
<p><i>Cisco DNA Center</i> プラットフォームの概要</p> <p>このリソースを使用して、インテント API と統合 API に関する概要情報を参照します。</p>	<p><a href="#">Cisco DNA Center プラットフォームの概要</a></p>
<p><i>Cisco DNA Center</i> プラットフォームインテント API スタートアップガイド</p> <p>インテント API と Cisco DNA Center プラットフォーム の運用を開始する場合は、このリソースを使用します。</p>	<p><a href="#">Cisco DNA Center プラットフォームインテント API スタートアップガイド</a></p>
<p><i>Cisco Code Exchange</i></p> <p>シスコのテクノロジーに関連するコードリポジトリ。</p>	<p><a href="#">Cisco Code Exchange</a></p>

## 関連資料

Cisco DNA Center の参照ドキュメントとして以下をお勧めします。

情報のタイプについては、	<a href="#">このドキュメントを参照してください...</a>
リリース情報（新機能、制限事項、未解決および解決済みのバグなど）。	<a href="#">Cisco DNA Center Release Notes</a> [英語]
Cisco DNA Center のインストールと設定（設置作業を含む）について。	<a href="#">Cisco DNA Center Installation Guide</a> [英語]
Cisco DNA Center の最新リリースに関するアップグレード情報。	<a href="#">Cisco DNA Center Upgrade Guide</a> [英語]
Cisco DNA Center GUI とアプリケーションの使用について。	<a href="#">Cisco DNA Center User Guide</a> [英語]
ユーザアカウント、セキュリティ証明書、認証およびパスワードポリシー、バックアップと復元の設定について。	<a href="#">Cisco DNA Center Administrator Guide</a> [英語]
セキュリティの機能、強化、ベストプラクティスを通じて安全に展開する方法について。	<a href="#">Cisco DNA Center Security Best Practices Guide</a> [英語]

情報のタイプについては、	このドキュメントを参照してください...
サポートされているデバイスについて（ルータ、スイッチ、ワイヤレスAP、ソフトウェアリリースなど）。	<a href="#">Cisco DNA Center Compatibility Matrix</a> [英語]
Cisco SD-Access 向けハードウェアおよびソフトウェアのサポートについて。	<a href="#">Cisco SD-Access Compatibility Matrix</a> [英語]
Cisco DNA アシユアランス GUI の使用について。	<a href="#">Cisco DNA Assurance User Guide</a> [英語]
Cisco DNA Center プラットフォーム GUI とアプリケーションの使用について。	<a href="#">Cisco DNA Center Platform User Guide</a> [英語]
Cisco DNA Center プラットフォーム リリース情報（新機能、展開、バグなど）。	<a href="#">Cisco DNA Center Platform Release Notes</a> [英語]
Cisco Wide Area Bonjour アプリケーション GUI の使用について。	<a href="#">Cisco Wide Area Bonjour Application User Guide</a> [英語]
Cisco DNA Center での Stealthwatch Security Analytics Service の使用について。	<a href="#">Cisco Stealthwatch Analytics Service User Guide</a> [英語]
Cisco DNA Center での不正および aWIPS 機能を使用した脅威の監視について。	<a href="#">Cisco DNA Center Rogue Management and aWIPS Application Quick Start Guide</a> [英語]

---

【注意】シスコ製品をご使用になる前に、安全上の注意（[www.cisco.com/jp/go/safety\\_warning/](http://www.cisco.com/jp/go/safety_warning/)）をご確認ください。本書は、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。また、契約等の記述については、弊社販売パートナー、または、弊社担当者にご確認ください。

The documentation set for this product strives to use bias-free language. For purposes of this documentation set, bias-free is defined as language that does not imply discrimination based on age, disability, gender, racial identity, ethnic identity, sexual orientation, socioeconomic status, and intersectionality. Exceptions may be present in the documentation due to language that is hardcoded in the user interfaces of the product software, language used based on standards documentation, or language that is used by a referenced third-party product.

Cisco and the Cisco logo are trademarks or registered trademarks of Cisco and/or its affiliates in the U.S. and other countries. To view a list of Cisco trademarks, go to this URL: <https://www.cisco.com/c/en/us/about/legal/trademarks.html>. Third-party trademarks mentioned are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (1721R)

© 2022 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。